

世界有数・国内唯一の舞台芸術プラットフォーム

「TPAM – 国際舞台芸術ミーティング in 横浜 2017」2月に開催!

2017年2月11日(土)～2月19日(日)

KAAT 神奈川芸術劇場、横浜美術館、横浜赤レンガ倉庫1号館、BankART Studio NYK、YCC ヨコハマ創造都市センター、象の鼻テラスほか横浜・東京の複数会場にて

TPAMとは

アジアと世界の舞台芸術の最新動向を伝える公演プログラム、国内外の重要フェスティバル・劇場・芸術文化団体から数百名の舞台芸術関係者が集まる交流プログラム、日本の新人アーティストにとって観客開拓・海外公演のチャンスとなる公募プログラムから成る、世界有数・国内唯一の国際的舞台芸術プラットフォームです。近年はアジア・フォーカスを強化し、アジアとの国際共同製作にも参画。前回(2016年2月)は40カ国・地域から292名、日本から424名の舞台芸術のプロフェッショナルが参加しました。その一人一人が数百、数千、数万の未来の観客につながっています。また、ほとんどのプログラムは、一般のお客様もリーズナブルな入場料で観賞・参加可能です(前回の述べ入場者数18,773名)。

公演プログラム「TPAM ディレクション」

公演プログラム「TPAM ディレクション」には、アジアと世界の舞台芸術の最新動向を体現する13作品/プロジェクトが並びます。

▶アピチャップン・ウィーラセタクン『フィーバー・ルーム』(日本初演)

カンヌ国際映画祭パルムドール賞をはじめ数多くの受賞歴を持ち、今年日本で特集上映や展示が盛んに行なわれている注目の映画作家/美術家、アピチャップン・ウィーラセタクン(タイ)が初めて取り組んだ舞台作品。映画と演劇の枠組みを超える全く新しい劇場体験として、世界各地のフェスティバルで高い評価を得ています。

▶エコ・スプリヤント『BALABALA』(日本初演・TPAM 国際共同製作)

TPAM が参画する3本目のアジア国際共同製作。振付家/ダンサーとしてマドナナのショーをはじめとするメインストリームの仕事をこなしてきたエコ・スプリヤント(インドネシア)が、東インドネシアの離島ジャイロロの伝統舞踊を地元の若い女性ダンサー5人とともに現代の視点で再解釈。ジェンダーと文化の壁を超える瑞々しいパフォーマンスです。

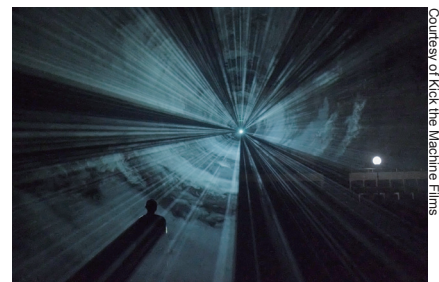
▶平田オリザ + 盗火劇団『台北ノート』(世界初演)

15ヶ国語に翻訳され世界各地で上演されてきた平田オリザの代表作『東京ノート』(1994年岸田國士戯曲賞受賞)を、作者自ら盗火劇団(台湾)と250名以上から選抜されたキャストとのコラボレーションで翻案。舞台は近未来の美術館。横浜美術館のシンボルとも言える「グランドギャラリー」の広々とした空間で世界初演します。

多様なバックグラウンドのディレクターと協力して作られる全ラインナップと各公演詳細については、次頁およびチラシ、ウェブサイトをご参照ください。

交流プログラム「TPAM エクスチェンジ」

舞台芸術と社会をつなぐ様々なトピックにアプローチするシンポジウムやトークなど、国内外のプロフェッショナルの情報交換とネットワーキングのためのプログラムです。2016年には公式なものだけでも309件のミーティングが行なわれました。ここでの出会いが作品の国際的な流通につながった事例も少なくありません。商談、交渉や職業的な内容に特化した一部のプログラム以外は、一般のお客様にもご参加いただけます。詳細は後日ウェブサイトにて発表します。



アピチャップン・ウィーラセタクン『フィーバー・ルーム』

Courtesy of Kick the Machine Films



エコ・スプリヤント『BALABALA』

©David Fajar Gesturi



平田オリザ + 盗火劇団『台北ノート』

Designed by Zhi-Ga



グループ・ミーティング (TPAM エクスチェンジ)

Photo by Hiroto Muraizawa

TPAMディレクション演目一覧

- ▶ アピチャップン・ウィーラセタクン『フィーバー・ルーム』 [チェンマイ]
- ▶ エコ・スプリヤント『BALABALA』 [ソロ (スラカルタ)]
- ▶ 平田オリザ + 盗火劇団『台北ノート』 [東京/台北]
- ▶ チョン・ウニョン『変則のファンタジー』 [ソウル]
- ▶ パブリック・レコーディングス『パフォーマンスの百科事典』 [トロント]
- ▶ アジアン・アーティスト・インタビュー (東南アジア6カ国8都市のアーティスト15組のインタビュー映像展示)

恩田晃 ディレクション (サウンドアーティスト/キュレーター、ニューヨーク)

- ▶ ゴック・ダイ [ハノイ] / センヤワ [ジョグジャカルタ]
- ▶ ジェン・シュー『独儀: 7つの息』 [ニューヨーク]

タン・フクエン ディレクション (ドラマトウルク/キュレーター/プロデューサー、バンコク)

- ▶ テンタクルズ、タイキ・サクピシット、ピチェ・克蘭チェン [バンコク] ほか『サムート・タイ: 未完の歴史たち』

横堀ふみ ディレクション (NPO法人 DANCE BOX プログラム・ディレクター、神戸)

- ▶ 余越保子『ZERO ONE』 [ニューヨーク/京都]
- ▶ 山下残『悪霊への道』 [京都]

加藤弓奈 ディレクション (急な坂スタジオ ディレクター、横浜)

- ▶ 酒井幸菜 × 藤田貴大 × 吉田聡子『Layer/Angle/Composition』 [横浜/東京]
- ▶ 2人 (金氏徹平 × 山田晋平 × 青柳いづみ)『TOWER (theater)』 [京都/東京]

公募プログラム「TPAM フリンジ」

ジャンル不問・無審査の公募プログラム「TPAMフリンジ」では、TPAMの会期中に横浜・東京エリアで実施される公演やプロジェクトをTPAM参加者に紹介。新進気鋭の若手アーティストから国際経験豊かなカンパニーまで幅広い世代が登録し、その規模と多様性は年々広がりを見せています。登録するアーティスト/カンパニー/オーガナイザーにとっては海外公演の機会や新しい観客層を開拓するチャンスとして、TPAMに参加するプロフェッショナルや一般のお客様にとっては新しい才能や作品を発見するチャンスとして活用されているプログラムです。現在のラインナップは以下の通りです。最終的なラインナップと各公演詳細については公募締切の11月21日(月)以降にウェブサイトをご覧ください。

参加アーティスト/カンパニー/プロジェクト (11月15日現在、公募締切11月21日)

鉄秀、庭劇団ペニノ、アンサンブル・ゾネ、演劇集団砂地、shelf、開幕ペナントレース、インテグレイテッド・ダンス・カンパニー 響-Kyo、富士山アネット、t t u、仕立て屋のサーカス、H-TOA、かもめマシーン、永守輝如、佐々木すーじん × 白井愛咲、石山雄三/A.P.I.、快快、カタルシツ演芸会、カズマ・グレン/bodypoet、Easternmost (nomad music company) [韓国]、チーム・チープロ、贅沢貧乏、世田谷シルク、7度、ヌトミック、M.M.S.T、Point View Art / Creative Links [マカオ]、小野彩加 & 中澤陽、Co. 山田うん、横浜ダンスコレクション 2017 (多田淳之介、アイサ・ホクソン [フィリピン])、ダンスアーカイヴ・プロジェクト 2017、KAMINI MANIKAM [マレーシア]、小池博史ブリッジプロジェクト、マージナル・コンソート、西原尚とつむぎね、Ftarri Presents New Waves of Improv in Tokyo、duennlabel、七里圭、サンガツ

参加方法

プロフェッショナル (舞台芸術関係者)

参加登録料 3,500円 (www.tpam.or.jp/2017/registration/)

TPAMディレクション	オンライン予約 (無料~定額4,000円で全演目予約可能)
TPAMエクステンジ	無料 (グループ・ミーティングホスト登録料 6,000~17,000円)
TPAMフリンジ	オンライン予約 (割引などのTPAM参加登録者特典が受けられます)

オーディエンス (一般のお客様)

TPAMディレクション	12月3日 (土) チケット発売: 『フィーバー・ルーム』 『BALABALA』 『台北ノート』 1月14日 (土) チケット発売: 他演目 (『アジアン・アーティスト・インタビュー』は無料・予約不要) お取り扱い: Peatix (全演目)、チケットかながわ (KAAT神奈川芸術劇場、横浜美術館での公演のみ)
TPAMエクステンジ	一部のプログラムを除き、無料~当日500円
TPAMフリンジ	公演ごとにチケット価格とお取り扱い先が異なります

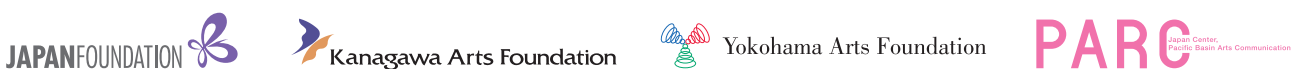
開催概要

名称: 国際舞台芸術ミーティング in 横浜 2017 (TPAM2017/TPAM in Yokohama 2017)

会期: 2017年2月11日 (土) ~19日 (日)

会場: KAAT神奈川芸術劇場、横浜美術館、横浜赤レンガ倉庫1号館、BankART Studio NYK、YCCヨコハマ創造都市センター、象の鼻テラス、Amazon Clubほか横浜・東京の複数会場

主催: 国際舞台芸術ミーティング in 横浜 2017 実行委員会 (国際交流基金アジアセンター、公益財団法人神奈川芸術文化財団、公益財団法人横浜市芸術文化振興財団、PARC - 国際舞台芸術交流センター)



協力: BankART1929、特定非営利活動法人YCC、象の鼻テラス

助成: 公益財団法人横浜観光コンベンション・ビューロー、損保ジャパン日本興亜「SOMPO アート・ファンド」 (企業メセナ協議会 2021 Arts Fund)



後援: 外務省、文化庁、神奈川県、横浜市

提携事業: 横浜ダンスコレクション 2017、ダンスアーカイヴ・プロジェクト 2017、アジアン・ドラマトゥルク・ネットワーク・ミーティング 2017、舞台芸術制作者オープンネットワーク (ON-PAM)

広報協力: ダンス プレス トウキョウ

このリリースに関するお問い合わせ → 国際舞台芸術ミーティング in 横浜 事務局 広報担当 雨宮士郎 (あめみや・しろう)
〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南 3-1-2-3F | Tel 03-5724-4660 (平日 11:00 ~ 18:30) | Fax 03-5724-4661 | amemiya@tpam.or.jp